

タイトル 「研究発表」

学校名 神奈川県立平塚工科高等学校 PTA

研究テーマ「それぞれができる範囲で、できる形で ～スリム化で持続可能な PTA 活動～」

学校紹介



平塚工科高等学校は平塚海岸から 800M 北へ進んだところに位置し、約 8 割の生徒が自転車通学をしています。また平塚駅からも徒歩 15 分程で神奈川県内唯一自動車の事を学べる本校は平塚市外からの生徒も通学しやすい場所にあります。

平成 14 年 11 月 1 日、平塚西工業技術高等学校と平塚工業高等学校が再編成され、平塚工科高等学校が設置されました。

今年度は 166 名が入学し、全校 490 名の生徒が在籍、各学年 7 クラス、展開しています。本校の時間割は午前・午後が 3 時間ずつです。工業実習は 3 時間連続で行われます。

学習内容は、1 学年で全員が共通履修し、2 学年では 5 つの系（自動車系・機械系・電気系・環境化学系・総合技術系）で専門的な学習をし、3 学年では 6 つのコース（自動車コース・機械技術コース・電気技術コース・情報通信コース・環境化学コース・理数コース）でより深く学んでいきます。

また様々な資格も取得でき、就職活動に役立っています。

PTA 活動

●本部役員会

各委員会・ボランティアの取りまとめ、会計監査、学校徴収金運営委員会への参加です。

1 年間で 10 回の実行委員会では発言のまとめを行い、役員同士、LINE での情報交換も行っています。

活動のメインは平工の文化祭「平工祭」の企画・運営です。

昨年度 11/3・11/4 に開催されたテーマは『みんなで学ぼう 防災』。

1 日目は平塚女性防災クラブ「平塚パワーズ」さんの講演会。段ボールで作る簡易トイレ、バンドナでできるケガの応急処置、ゴミ袋で作る雨かっぱなどを教えていただきました。2 日目は平塚市役所に依頼している地震体験車です。3D で体験することにより、心と体に記憶され防災の大切さがより実感できたかと思います。

また卒業式で、壇上と生徒が通る道に鉢植えのサクラソウをそえました。3 学年の担任団には 7 つ、PTA 役員とボランティアからお花のアレンジを贈呈しました。

3 年生の昇降口では卒業式後に箱を用意して不要になった体育館履きを提供してもらえるように準備しました。この譲ってもらった体育館履きは洗浄してから、地震・津波・洪水・高潮・火災の避難場所に指定されている本校に備蓄し、避難されている方に使用してもらいたいという、初めての試みです。こうして少しずつ平工で出来る SDG s を模索して実現できたら良いと考えています。

今年度は PTA で初めて 5 月 24 日に平塚レモンガススタジアムで行われた陸上記録会において全生徒の人数分スポーツドリンクを用意し配布しました。

●学年委員会

マナーアップキャンペーンと自転車点検を担当しています。

マナーアップキャンペーンでは平塚市役所、平塚警察署の職員、教職員、生徒会、PTAで登校時の挨拶運動とともに市内の駐輪場マップを配布しました。

自転車点検は今年度から平塚市の自転車協会のご協力いただき12月に実施します。

そして今年度は生徒が登下校時に事故にあってしまった時、慌てず対応できるように「セーフティカード」を配布しました。

事故の記録として、日時・場所・相手の連絡先・車のナンバーを記入できます。家族や警察、学校に連絡するとともに、けがの状況によっては救急車を呼ぶことや通院することも記載しています。

昨年度、平塚秦野地区交通安全大会の運営校だった本校は11月22日の本番を迎えるにあたって、担当者会議への参加、地区会議の開催、テーマの作成、当日の役割分担を決めました。大会当日は本校だけではなく、平塚秦野地区の高校の生徒・教職員・PTAの皆さんに協力をいただき、無事に終了しました。

●成人委員会

保護者同士の交流を深めることを目的に活動しています。

コロナ前は大型バスを貸し切ったの社会見学と、各系の先生方を講師に迎えての講習会、文化祭への出店などを積極的に行っていました。

コロナ禍では成人委員会の目的である「交流」が一番に制限されたため、学校行事や本部のお手伝いなど、その時にできる事にシフトしていきました。

一昨年は生徒のみの参加の文化祭において企画運営に携わり、工業高校らしいものとして「DIYチャレンジ」というゲームを考案。45秒以内に軍手をはめた手で、有孔ボードに

小さいネジを何個はめる事が出来るかを競い、大いに盛り上がりました。また食品の販売に制限があったため、個包装されたおにぎりや、からあげなどを仕入れて販売しました。

昨年度は本来の成人委員会の活動である講習会を4年ぶりに電気系の先生に講師を依頼し「ラーメンタイマーをつくろう」を開催しました。基礎の図面を見ながらハンダゴテを使い、見たこともない細かな電子部品を溶接する本格的な作業でしたが、電気系の生徒たちのお手伝いもあり終始、和やかな雰囲気でご覧を終える事ができました。

●広報委員会

年二回、広報誌「SHIOKAZE」を発行しています。春号は学校行事・校舎内地図・施設・授業風景・先生紹介・PTA活動紹介、陸上記録会、冬号は担任の先生から卒業生へのメッセージ・修学旅行などを掲載しています。

各イベントを取材し、写真選考後、印刷業者さんにレイアウト・色・デザインすべてお願いしています。

また来年は創刊100号になりますので記念になるような企画を考えています。

PTAは任意団体であり、入退会が自由であるという認識が広がる中で、本校のPTAは加入率が非常に高い状態を保ち続けています。

その大きな理由として会員に対してくじ引きによる役員への強制をしないため嫌悪感を抱きにくく、事情があっても役員を引き受けることができない方も入会しやすいことが考えられます。

ただ、それによる勧誘の難しさ、役員不足という課題は常に抱えており、少人数でもできる内容に活動をしばったり、行事ごとにボランティアを募るなどをして「平工らしい活動」を模索しています。

今後も子供たちの成長を見守り、応援していきます！